

四
 季節きせつ巡めぐりて朔風しかぜは風なぎ
 無む何か有うの郷さとを離かる時ときぞ
 嗚呼ああ忘わすれぬまじき我が迪みちの
 齡よしの延のびべたし 青あおき春はる